

[抄録様式]

|   |
|---|
| <p>公益財団法人 8020 推進財団</p> <p>令和 2 年度 歯科保健活動助成交付事業報告書抄録</p>  |
| <p>1. 事業名：石巻圏摂食嚥下研究会 食べる輪</p>   |
| <p>2. 申請者名：河瀬 聡一郎</p>   |
| <p>3. 実施組織：石巻圏摂食嚥下研究会</p>   |
| <p>4. 事業の概要：</p> <p>石巻圏摂食嚥下研究会 食べる輪はコロナ感染拡大により勉強会を中止していたが、石巻圏の住民だけではなく、多職種連携にとっても得策ではないと役員で判断をした。</p> <p>そこで、本財団からの助成金を活動費としていただき、地元新聞社の石巻日日新聞社に掲載をさせてもらったので報告をする。</p>  |
| <p>5. 事業の内容：</p> <p>以下の新聞掲載をおこなった</p> <p>1 回目 テーマ「余命にも関わるオーラルフレイル」(歯科医師)</p> <p>2 回目 テーマ「オーラルフレイルについて (第二弾)」(歯科医師)</p> <p>3 回目 テーマ「命を守る口腔ケア」(歯科衛生士)</p> <p>4 回目 テーマ「いつまでも元気に食べ続けるために」(言語聴覚士)</p> <p>5 回目 テーマ「服薬について」(薬剤師)</p> <p>6 回目 テーマ「健康寿命をのばす食事のコツ」(管理栄養士)</p>   |
| <p>6. 実施後の評価 (今後の課題)：</p> <p>掲載後より購読者からの反響があり、日日新聞社に質問が寄せられる事態となった。そこで3 回目より紙面に Q&amp;A コーナーを作り、我々が購読者の質問に答える形にした。</p> <p>また高齢者施設の 1 部ではこの紙面を廊下に貼り、施設職員や入所者に情報共有をおこなっていた。</p> <p>広く社会に発信できたものの、今まで当勉強会のモットーとしていた顔の見える関係作りという面では達成できなかった。今後は状況に応じてリモート方式、そして今まで通りの勉強会を開催していきたいと考えている。</p> <p>最後に今回の助成に当研究会一同心より感謝申し上げます。</p> |